

諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長等出席行事	1
2 委員会委員の辞任	1
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	1
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	2
3 機能別委員会の開催とその議題	3
4 分野別委員会の開催とその議題	4
5 課題別委員会の開催とその議題	12
6 サイエンスカフェの開催	14
7 総合科学技術会議報告	14
8 慶弔	15
9 インパクト・レポート	16

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
6月25日(月)	総合科学技術会議 第4回科学技術イノベーション政策推進専門調査会	大西会長
6月28日(木)	総合科学技術会議 有識者会合	大西会長
6月28日(木)	スロバキア科学アカデミーによる表敬	大西会長、春日副会長
7月2日(月)	総合科学技術会議 第3回グリーンイノベーション戦略協議会	大西会長
7月3日(火)	学術フォーラム「今、復興の力強い歩みをー 災後のエネルギー政策・産業復興を考える」 ※挨拶、報告、司会	大西会長、武市副会長、小林副会長、春日副会長
7月5日(木)	総合科学技術会議 有識者会合	大西会長
7月8日(日) ～14日(土)	第12回アジア学術会議、LIPI 訪問(ジャカルタ、ボゴール)	大西会長、春日副会長
7月13日(金)	中部地区会議学術講演会(金沢大学)	武市副会長
7月18日(水) ～19日(木)	第三部夏季部会(京都大学)	大西会長、武市副会長
7月19日(木)	総合科学技術会議 第5回科学技術イノベーション政策推進専門調査会	大西会長
7月26日(木)	総合科学技術会議 有識者会合	大西会長

(注) 部会、委員会等を除く。

2 委員会委員の辞任

○計算科学シミュレーションと工学設計分科会計算力学小委員会

大富 浩一(平成24年7月27日付)

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

(1) 第三部拡大役員会(第8回)(6月22日)

- ①日本学術会議改革検証委員会学術会議改革自己点検分科会委員の推薦について
- ②夏季部会における議題について
- ③その他

(2) 第三部会(第3回)(7月18～19日)

①報告事項

第三部会員、連携会員の異動

提言「我が国の宇宙政策の在り方と宇宙科学の推進について」の発出
チェルノブイリ事故の長期的影響に関する I A E A 報告書の翻訳許可申請
研究に関わる「評価システム」の在り方検討委員会

②分野別委員会・分科会の審議状況報告

③学術会議の在り方について

会員・連携会員の選考方法

期の替り目の接続，地区会議の在り方，国際的活動，
活動のための経費，予算，国際機関の分担金

④総会、第三部会

秋の総会の予定

次年度以降の夏季部会（開催地、日程）

電子掲示板の活用

⑤理学・工学系学協会連絡協議会

理学・工学系学協会連絡協議会の活動状況

新公益法人制度への対応状況、学術出版をめぐる状況

⑥活動フォローアップについて

「日本の展望」のフォローアップ

⑦各分野の研究動向と将来構想について

理学・工学分野の夢ロードマップ

大型計画マスタープランの改訂

東北放射光リング計画，KEK-ERL 計画 放射光学会でのヒアリング

⑧研究環境をめぐる状況について

研究現場に関わる法整備 安全衛生法，雇用契約法の改正

労働契約法と有期雇用研究者 特任教員

安全衛生法による過度の規制

「大学改革実行プラン」について

評価指標について

⑨教育・人材育成について

大学教育の分野別質保証の在り方について

人材育成、若手のキャリアパス

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

（１）日本学術会議改革検証委員会学術と社会及び政府との関係改革検証分科会（第1回）（6月22日）

①委員長等互選

②学術と社会及び政府との関係に関する改革検証について

③今後の進め方 ④その他

（２）若手アカデミー委員会学術の未来検討分科会（第3回）（6月23日）

①若手アカデミー委員会へのヒアリングについて

②次回委員会の日程と作業行程について ③その他

(3) 若手アカデミー委員会 (第7回) (6月23日)

- ①学術リテラシー分科会の設置提案について
- ②若手アカデミーが取り組むべき課題について
- ③委員会運営について
- ④学術の未来検討分科会報告
- ⑤シンポジウムについて ⑥その他

(4) 東日本大震災復興支援委員会放射能対策分科会 (第6回) (6月29日)

- ①役員について ②新たな審議内容について ③その他

(5) 科学者に関する国際人権問題委員会国際人権対応分科会(第2回)(7月20日)

- ①第10回 国際人権ネットワーク隔年総会の報告
- ②分科会の活動について
 - (1) 国際人権ネットワークから通知されるアクション・アラート
(人権侵害案件) に対する対応について
 - (2) 日本学術会議としてどこまで人権問題に対応するべきか
- ③その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) 科学者委員会学術誌問題検討分科会 (第3回) (6月22日)

- ①副委員長、幹事の選出
- ②学術誌の現状の課題と問題点
- ③オープンアクセスを巡る一つの試み
- ④現状の日本の学術誌の刊行の問題点
- ⑤その他

(2) 科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会 (第5回) (6月26日)

- ①今後の進め方について ②その他

(3) 国際委員会国際会議主催等検討分科会 (第3回) (6月28日)

- ① 報告事項
- ② 共同主催国際会議選定方法の改善について

(4) 科学者委員会広報分科会 (第5回) (7月10日)

- ①日本学術会議の広報活動について
- ②『学術の動向』への編集協力について ③その他

(5) 科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会 (第6回) (7月12日)

- ①今後の進め方について ②その他

(6) 国際委員会 (第15回) (7月18日)

- ① 国際委員会運営要綱の一部改正について
- ② The Kavli Prize Week 2012 への会員の派遣
- ③ 第24回 ICSU CSPR (Committee on Scientific Planning and Review) 科学計画・評価委員会にかかる会員の派遣について
- ④ 平成24年度代表派遣計画の変更
- ⑤ 代表派遣における派遣者(特任連携会員)の決定について
- ⑥ 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2012の開催

(7) 科学と社会委員会年次報告等検討分科会 (第3回) (7月20日)

- ①年次報告書の作成について ②その他

(8) 科学と社会委員会課題別審議検討分科会 (第7回) (7月27日)

- ①レベル放射性廃棄物の処分に関する検討委員会の設置期限の延長及び特任連携会員の任期の延長について
- ②大学教育の分野別質保証推進委員会分科会の設置及び分科会委員の決定について ③その他

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 政治学委員会比較政治分科会 (第2回) (6月23日)

- ①今期の活動について ②来期の活動について ③その他

(2) 法学委員会「学術法制」分科会 (第1回) (6月24日)

- ①「学術基本法」をめぐる従来の経緯について(広渡清吾委員)
- ②分科会の活動の進め方について

(3) 政治学委員会政治過程分科会 (第2回) (6月24日)

- ①今後の活動方針について ②その他

(4) 地域研究委員会国際地域開発研究分科会 (第2回) (6月27日)

- ①世界銀行の世界開発報告2013年 Jobs について(報告:大塚委員長)
- ②その他

(5) 社会学委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同
国民目線による統計調査・意識調査の方向性検討分科会 (第2回) (6月29日)

- ①分科会の背景に関する審議
- ②論点に関する審議
 - 1. 統計の質(サンプリングやデータ収集方法および回答率等を含む)

- 2. 国民目線による統計の有用性・有効性
- 3. 統計調査予算の確保
- ③その他

(6) 社会学委員会社会変動と若者問題分科会 (第2回) (6月30日)

- ①平成24年度シンポジウムの準備状況
- ②シンポジウムの進め方 ③今後の活動計画

(7) 地域研究委員会地域情報分科会 (第4回) (7月2日)

- ①文化財レスキューについて (話題提供)
 - 1. 岡田 健 氏 (独立行政法人国立文化財機構
東京文化財研究所保存修復科学センター・センター長)
 - 2. 川島 秀一 氏 (神奈川大学歴史民俗資料学研究科特任教授)
- ②科研費などの申請に向けて ③その他

(8) 言語・文学委員会・哲学委員会・史学委員会・地域研究委員会合同アジア研究・対アジア関係に関する分科会 (第4回) (7月6日)

- ①「提言・アジア学術共同体の基盤形成をめざして」をめぐって
京都大学大学院文学研究科教授 落合恵美子 (第一部会員)
- ②その他

(9) 法学委員会「グローバル化と法」分科会 (第4回) (7月7日)

- ①報告：市橋克哉・名古屋大学教授
「新しい比較行政法の可能性—行政法整備支援の観点から」
- ②今後の審議方法について ③その他

(10) 地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会(第4回)及び学校地理教育小委員会、大学地理教育小委員会、環境・防災教育小委員会、地図／GIS 教育小委員会 (第3回) 合同会合 (7月8日)

- ①「地理基礎・歴史基礎」教育支援研究発表
 - 「神戸大学附属高校の地理歴史科教育について」
神戸大学発達教育学部教授 山崎 健 氏
 - 「GIS スキルと地理教育」
埼玉大学教育学部社会科教育講座教授 谷 謙二 氏
- ②各小委員会別審議
 - 学校地理教育小委員会議題
 - 1. 研究開発校の進捗状況 2. 本日の講演を受けての意見交換 3. その他
 - 環境・防災地理教育小委員会
 - 1. 「地理基礎」において取り上げるべき環境・防災関連項目とその位置づけ
 - 2. 地理教育現場への支援手法
 - 3. 今期を通して環境・災害教育に関わる提言にむけた議論
 - 大学地理教育小委員会
 - 1. 大学教育の地理学における分野別質保証に関する取りまとめ

- (1)「地理学」に関する参照基準の作成作業
- (2)秋の日本地理学会における参照基準に関するシンポジウム開催について
- (3)その他

地図／GIS 教育小委員会

- 1. 地理基礎支援と教育 GIS フォーラム
- 2. その他

③合同審議

- 1. 小委員会からの報告に関する審議
- 2. 地理基礎支援について
- 3. 学術会議での地理教育分科会からの講演会申請について
- 4. 提言について

(11) 史学委員会科学・技術の歴史的理論的社会的検討分科会（第3回）（7月8日）

- ①22期課題の検討（継続）と具体化について
- ②分野別質保証への関与について
- ③その他

(12) 史学委員会IUHPS分科会（第3回）（7月8日）

- ①国際会議への対応の取り組み

＜1＞事前の取り組みの検討

＜2＞報告書の作り方

- ②その他

(13) 地域研究委員会多文化共生分科会（第3回）（7月8日）

- ①報告について
- ②その他

(14) 言語・文学委員会（第2回）及び古典文化と言語分科会（第3回）、文化の邂逅と言語分科会（第3回）、科学と日本語分科会（第3回）の合同分科会（7月14日）

- ①言語・文学分野の参照基準について（塩川委員）
- ②言語情報弱者とやさしい日本語の問題について（松浦委員・才田委員）
- ③その他

(15) 第一部福島原発災害後の科学と社会のあり方を問う分科会（第3回）（7月15日）

- ①ヒアリング

「Scientific Integrityをめぐって—科学者コミュニティー・市民社会・政府の関係」 広渡 清吾 氏

「専門家の科学評価とリスク評価、リスク管理、コミュニケーション：BSE問題を振り返って」 吉川 泰弘 氏

- ②その他

(16) 社会学委員会社会理論分科会（第3回）及びグローバリゼーション小委員会（第1回）、シミュレーション小委員会（第1回）、モダニティ小委員会（第1回）合同会議（7月20日）

- ①小委員会の開催 ②小委員会での審議事項の報告
- ③グローバルゼーション小委員会が企画するシンポジウムについて
- ④研究報告 ⑤その他

(17) 社会学委員会東日本大震災の被害構造と日本社会の再建の道を探る分科会（第3回）（7月20日）

- ①シンポジウム（7月29日）について
- ②日本社会学大会時のシンポジウム（11月3日）について
- ③社会学分野の研究活動についてのメタデータ収集について ④その他

(18) 心理学・教育学委員会子ども・子育て環境の質保証のあり方検討分科会（第3回）（7月23日）

- ① 子どもの貧困・格差の視点から 阿部 彩 委員
- ② 子どもの歯の健康の視点から 朝田 芳信 委員
- ③ 次回以後の進め方に関して

(19) 経済学委員会資産市場とマクロ経済分科会（第3回）（7月24日）

- ①小川委員、高阪委員からのプレゼンテーション

第二部担当

(1) 臨床医学委員会出生・発達分科会（第3回）（6月22日）

- ①議題の決定 ②身体に関する議題の決定
- ③心に関する議題の決定 ④次回会合までの協議事項 ⑤その他

(2) 農学委員会・食料科学委員会合同農業情報システム学分科会（第3回）（6月25日）

- ①話題提供／融合新産業の創出に向けて—ITで創る、新たな高収益アグリビジネス（経済産業省商務情報政策局情報処理振興課 課長 江口 純一 氏）
- ②分科会WG「知能的太陽光植物工場」について
- ③分科会WG「農林水産RS／GIS」について
- ④分科会WG「食料の安全・安心を担保する生産・流通システム」について
- ⑤その他

(3) 農学委員会農業生産環境工学分科会（第3回）（6月25日）

- ①各分野の今後の活動計画について ②その他

(4) 農学委員会土壌科学分科会（第3回）（6月25日）

- ①3月14日の特別公開シンポジウム「除染の土壌科学」の報告と総括
- ②学術の動向、特集の編集企画案
- ③次回分科会の開催について ④その他

(5) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会・基礎医学委員会合同分子生物学分科会
(第1回) (6月26日)

①委員長、副委員長、幹事の選出 ②第22期の活動方針について ③その他

(6) 歯学委員会歯科医療制度に関する検討分科会 (第4回) (7月2日)

①分科会の活動について ②その他

(7) 臨床医学委員会運動器分科会 (第3回) (7月4日)

①委員長より今後の委員会の進め方(案)について報告、意見交換

②講演・意見交換会

1. 木村 博承先生(厚生労働省健康局がん対策・健康増進課長)

「健康増進に関する国の施策、方向性について―第二次健康日本21を含めて」

2. 宇都宮 啓先生(厚生労働省老健局老人保健課長)

「高齢社会における医療制度と介護予防への対応―運動器疾患を中心に」

③ 次回分科会の日程調整 ④その他

(8) 心理学・教育学委員会・基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 行動生物学分科会 (第2回) (7月6日)

①委員長・副委員長・幹事の確認

②行動生物学事典進捗

③今後の活動 ④その他

(9) 第二部ゲノムコホート研究体制検討分科会 (第5回) (7月9日)

①提言素案に向けて

②次回に向けてのまとめのあり方

③今後の分科会の進め方 ④その他

(10) 食料科学委員会水産学分科会 (第4回) (7月9日)

①東日本大震災からの水産関連分野の復興支援について ②その他

(11) 心理学・教育学委員会、臨床医学委員会、健康・生活科学委員会、環境学委員会、土木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会 (第6回) (7月10日)

①成育時間に関する提言について 最終案の確認 ②その他

(12) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同自然史標本の文化財化分科会 (第2回) (7月11日)

①自然史標本の文化財化の問題点について

②今後の活動方針について ③その他

(13) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会合同植物科学分科会 (第2回) (7月11日)

- ①組換え植物に関するシンポジウムの報告（鎌田）
- ②組換え植物に対する今後の取り組み
- ③植物科学博士課程の充実とポストドク問題
- ④東北復興に対する植物科学の貢献 ⑤その他

(14) **基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同自然人類学分科会**（第3回）（7月11日）

- ①教育普及活動 ②シンポジウム ③サイエンスカフェ ④その他

(15) **統合生物学委員会**（第2回）（7月13日）

- ①副委員長、幹事の選出
- ②今期の活動方針について
- ③分科会の活動状況と今後の予定について ④その他

(16) **健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学分科会**（第4回）（7月13日）

- ①各ワーキンググループの活動状況
- ②「日本スポーツ体育健康科学学術連合総会報告」 ③その他

(17) **農学委員会応用昆虫学分科会**（第3回）（7月14日）

- ①公開シンポジウム「環境変動と昆虫科学」（3月5日、琉球大学）の報告
- ②日本昆虫科学連合の新体制について
- ③日本昆虫科学連合シンポジウム（7月14日）の共催について
- ④提言に向けた今後の活動について ⑤その他

(18) **基礎医学委員会・臨床医学委員会合同腫瘍分科会**（第2回）（7月23日）

- ①がんの研究診療体制について
 1. 基礎研究分野で自由な発想が可能となる研究体制の推進
 2. がん予防に対する基礎的、科学的研究の推進
- ②がんの診療体制について
 1. 手術、化学療法、緩和ケア、治験へのコーディネートシステムも含めて全体的を俯瞰できるシステム作りを行うためにはどうすればよいか
 2. がん治療の地域におけるさらなる集約化
- ③がんの教育体制について
 1. がんの専門医としての、がん薬物療法専門医、がん治療認定医の妥当性、見直しが必要か
- ④その他

(19) **第二部 ゲノムコホート研究体制検討分科会**（第6回）（7月24日）

- ①提言最終案に向けて ②提言の今後の扱い方について ③その他

(20) **歯学委員会歯学教育分科会**（第2回）（7月26日）

- ①分科会の活動について ②その他

(21) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会・基礎医学委員会合同総合微生物学分科会(第3回)、基礎生物学委員会・農学委員会・食料科学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同 I UMS 分科会(第3回)、基礎医学委員会病原体学分科会(第3回)、基礎医学委員会病原体研究に関するデュアルユース問題分科会(第2回) 合同会議(7月27日)

- ①出席者の紹介
- ②病原体研究に関するデュアルユース問題分科会からの報告
- ③BSL-4 WGの設置について ④その他

第三部担当

(1) 総合工学委員会(第2回)(6月22日)

- ①本委員会構成組織と委員
- ②総会(昨年10月と今年4月)及び第三部会での報告事項
- ③各分科会の活動状況
- ④これまでの経緯
- ⑤東日本大震災対応について
- ⑥第3回理学・工学系学協会連絡協議会(全体会議)の報告
- ⑦今後の活動予定
- ⑧その他

(2) 土木工学・建築学委員会地球環境の変化に伴う風水害・土砂災害への対応分科会(第3回)(6月22日)

- ①昨年のタイ水害に関する報告(沖先生)
- ②東日本大震災に関係した法制度・技術体系についての話題提供(国土交通省 池内河川計画課長)
- ③その他

(3) 物理学委員会物性物理学・一般物理学分科会(第3回)(6月26日)

【報告事項】

- ①修正名簿確認
- ②第3部・部会及び拡大役員会報告
- ③物理学委員会報告
- ④その他委員会・分科会報告

【審議事項】

- ①「日本の展望」「物一からの提言」フォローアップについて
- ②シンポジウムのテーマについて
- ③その他

(4) 情報学委員会ユビキタス状況認識社会基盤分科会(第3回)(6月29日)

- ①当日のシンポジウムの内容について
- ②今後の活動について
- ③その他

(5) 総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同WFE O分科会 (第3回) (6月29日)

- ①WECC 2015 ②スロベニアWEF
- ③DRM国際シンポジウム(名古屋) ④その他

(6) 地球惑星科学委員会IGU分科会 (第3回) (7月2日)

- ①UGI 2012 ケルンでの日本ブース ②IGUの動静
- ③2013年京都国際地理学会議、セカンドサーキュラーほか
- ④IAG小委員会活動 ⑤ICA小委員会活動
- ⑥地理関連分科会の活動 ⑦その他

(7) 地球惑星科学委員会国際対応分科会 (第2回) (7月3日)

- ①国際対応関係委員会の組織化の状況の検討
- ②国際対応諸案件の検討
- ③WDC、WDS関連のデータ整備枠組みについて

(8) 総合工学委員会原子力事故対応分科会 (第3回) (7月3日)

- ①今後の議論の進め方について
- ②分科会委員と参考人について
- ③小委員会からの報告
- ④次回分科会の予定について
- ⑤その他

(9) 環境学委員会環境思想・環境教育分科会 (第5回) (7月3日)

- ①分科会の今後の議論の進め方について
- ②短期的な提言と長中期的提言の切り分けについて
環境学委員会の短期的提言に対する対応の仕方
- ③小委員会メンバーからの話題提供と議論
佐々木豊志委員「生きる力を育む体験教育・災害教育」
広瀬敏通委員「防災教育から災害教育へ」
五島政一委員「ESDと防災教育の体系化」
- ④小委員会の今後の議論の進め方について
- ⑤委員会の議論も含めた短期的提言についての対応について
- ⑥その他 (9:30~12:00 3.11以後の環境教育検討小委員会との合同会議)

(10) 土木工学・建築学委員会デザイン等の創造性を喚起する社会システム検討分科会 (第4回) (7月3日)

- ①首都大学東京の山本康友先生よりヒアリング

②自由討議 ③その他

(11) 環境学委員会環境政策・環境計画分科会（第6回）（7月10日）

①検討課題に関する討議、各委員からの問題提起 ②その他

(12) 地球惑星科学委員会社会貢献分科会（第3回）（7月11日）

①提言案の検討 ②サイエンスアゴラについて ③その他

(13) 環境学委員会（第5回）（7月11日）

①各分科会の活動状況報告 ②今期の環境学委員会の活動内容について
③その他

(14) 地球惑星科学委員会SCOR分科会（第2回）（7月20日）

①SCOR作業部会提案の評価について ②海洋研究船の現状と活用について
③その他

(15) 機械工学委員会（第2回）（7月24日）

①本委員会構成組織と委員
②総会及び第三部会の報告
③理学・工学系学協会連絡協議会（全体会議）の報告
④各分科会の活動状況
⑤今後の活動予定
⑥その他

(16) 健康・生活科学委員会・環境学委員会合同環境リスク分科会（第4回）（7月25日）

①第22期活動について
②パブリックヘルス科学分科会との合同会議について
③日本衛生学会総会における合同シンポジウム（案）
④その他

(17) 総合工学委員会工学基盤における知の統合分科会（第4回）（7月27日）

①シンポジウムについて ②小委員会報告 ③その他

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) 大学教育の分野別質保証推進委員会経営学分野の参照基準検討分科会（第9回）
（6月24日）

①経営学分野の参照基準について ②その他

(2) 大学教育の分野別質保証推進委員会生物学分野の参照基準検討分科会（第2回）
（6月25日）

①参照基準案について ②その他

(3) 大学教育の分野別質保証推進委員会機械工学分野の参照基準検討分科会(第2回)(6月26日)

①JABEEについて ②参照基準案について ③その他

(4) 大学教育の分野別質保証推進委員会法学分野の参照基準検討分科会(第9回)(6月27日)

①法学分野の参照基準案について

②シンポジウム(7/21)について ③その他

(5) アジアの大都市制度と経済成長に関する検討委員会(第4回)(6月28日)

①参考人からの報告 ②その他

(6) 大学教育の分野別質保証推進委員会言語・文学分野の参照基準検討分科会拡大役員会(第2回)(6月29日)

①言語・文学分野の参照基準案について

②シンポジウム(7/14)について ③その他

(7) アジアの大都市制度と経済成長に関する検討委員会(第5回)(7月5日)

①参考人からの報告 ②その他

(8) 医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会(第3回)(7月6日)

①参考人からの報告(磯部 哲:慶應義塾大学大学院法務研究科准教授)

②提言案について ③その他

(9) 大学教育の分野別質保証推進委員会学位に付記する専攻分野の名称の在り方検討分科会(第9回)(7月10日)

①報告書構成案について ②その他

(10) アジアの大都市制度と経済成長に関する検討委員会(第6回)(7月12日)

①参考人からの報告 ②その他

(11) 大学教育の分野別質保証推進委員会 言語・文学分野の参照基準検討分科会(第10回)

①言語・文学分野の参照基準案について

②シンポジウムについて ③その他

(12) 科学・技術のデュアルユース問題に関する検討委員会(第4回)(7月17日)

①話題提供(川人光男先生)

②行動規範作成について

③学術会議主催のdual use シンポジウム開催の可能性について

④その他

(13) 大学教育の分野別質保証推進委員会法学分野の参照基準検討分科会(第10回)
(7月21日)

- ①法学分野の参照基準案について
- ②シンポジウム(7/21)について
- ③その他

(14) 日本の経済政策の設計と具体化検討委員会(第7回)(7月23日)

- ①問題提起
- ②その他

6 サイエンスカフェの開催

なし

7 総合科学技術会議報告

1. 本会議

なし

2. 専門調査会

(1) 科学技術イノベーション政策推進専門調査会(第4回)(6月25日)

- ①科学技術関係予算の重点化について
- ②科学技術イノベーションを促進する仕組みについて
- ③その他

(2) グリーンイノベーション戦略協議会(第3回)(7月2日)

- ①ICT 共通基盤技術検討 WG、ナノテクノロジー・材料共通基盤技術検討 WG、科学技術外交戦略 TF からの報告
- ②平成 25 年度科学技術重要施策アクションプラン(案)について
- ③意見交換
- ④地球観測等事業の進捗状況のフォローアップについて
- ⑤その他、事務連絡等

(3) 科学技術イノベーション政策推進専門調査会(第5回)(7月19日)

- ①工程表の作成について
- ②その他

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

6月28日 出席

7月 5日 出席
7月12日 欠席
7月19日 欠席
7月26日 出席

8 慶弔

1. ご逝去

團藤 重光（だんどう しげみつ） 98歳 6月25日
会員 （第1期（第2部幹事）、第5～7期）、
元最高裁判所判事、東京大学名誉教授

提言「社会のための学術としての『知の統合』—その具現に向けて—」 インパクト・レポート

1 提言内容

(1) 持続性社会のための「知の統合」の推進

社会的課題の解決と科学の持続的発展の両立のため、社会的課題を科学的手法により発見する新学術分野「社会的期待発見研究」を「知の統合」として推進すべきである。同時に、「知の統合」の推進を通じ、社会構成因子間の連携をより強固にすべきである。

(2) 「知の統合」のための基盤の必要性

「知の統合」を実現するための基盤（「知の統合知識ベース」）の整備が焦眉の急である。この実現に向けて、研究者の「知の統合」への積極的な参加を促す枠組み、高度なシミュレーション手法、知のモデル化技術、ヒューマンインターフェース技術等のさらなる展開を推進すべきである。

(3) 「知の統合」のための人材育成の必要性

「知の統合」の担い手を積極的に育成すべきである。高校～大学前期・教養では、広い知識を身に着けるように教育手法を変え、大学院では、「知の統合」に向けた研究を奨励する環境と、そのような研究を評価するキャリアパスの整備が急務である。

(4) 「知の統合」のための研究評価の必要性

「知の統合」を推進するための研究の事前評価軸として、① 研究の独創性 ② 研究組織の多様性 ③ 展開性・波及効果への期待感 を提案する。また、事後評価軸として、① 有用性 ② 普遍性 ③ 展開性・波及効果 を提案する。

2 提言の年月日

平成 23 年 8 月 19 日

3 社会的インパクト

(1) 政策

平成 24 年版「科学技術白書」では、東日本大震災が引き起こした社会課題解決に向けた知の統合の事例を紹介するとともに、科学技術イノベーション政策における知の統合の重要性が議論された。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

本提言を受け、日本学術会議では総合工学委員会「工学基盤における知の統合分科会」において、主として工学分野における知の統合の具現に向けた取り組みとして活動を継承している。

研究・技術計画学会では 2011 年 10 月に行われた年次学術大会において「シンセシオロジー（構成学）：知の統合からイノベーションへ」と題したワークショップを開催し、知の統合とイノベーション政策の関連について議論した。

4 メディア

- ・日経産業新聞（平成23年 9月 1日朝刊）科学欄
- ・朝日新聞（平成23年 9月 5日朝刊）科学欄

5 考察と自己点検

社会的課題の解決に向けて科学者との社会との連携の重要性がさらに強く認識されるようになってきた。同時に、学術の課題としては、学術成果の国際比較において国立大学法人化以降の日本の科学力の低下が懸念されるようになってきてもいる。社会課題の解決に対して科学者を方向付けつつも学術としての高度化を実現する「知の統合」は、上記の課題解決に大きく寄与し、その必要性はこれまでになく高まってきた。学術会議としては引き続き「知の統合」の具現に向けた議論を行い、社会の推移を注意深く見ていく必要がある。

インパクト・レポート作成責任者

社会のための学術としての「知の統合」推進委員会
委員長 矢川 元基